

いつもお世話になっております。

今月分の請求書を送付いたしますので、何卒御査収のほどよろしくお願い申し上げます。

いつもありがとうございます。

毎日寒い日が続きますが、皆様はいかがお過ごしでいらっしゃいますか。気象予報士の「この冬一番の寒さ」というセリフには、もう聞き飽きてきた今日このごろです。

12月某日深夜、大阪では久しぶりの地震がありました。震度2とはいえ、ガクガクと目の前が縦に揺れました。テレビに震源地は奈良北部と速報がでましたが、震源地付近より少し離れた京都や大阪の方が大きく揺れたようでした。「変な地震…」と思い、場所を検索すると震源地は大和西大寺駅から2キロほど東の田んぼの中。すぐそばに「磐之媛命陵」と記された前方後円墳がありました。石とか磐座が好きな私は「磐」の字にひかれ、アクセスが良い場所だったので日曜日に行ってみることにしました。

大和西大寺周辺は駅の西側に西大寺、東側に平城宮跡と沢山の古墳があり、この辺は佐紀盾列古墳群と呼ばれているそうです。駅から住宅街の狭い路地をぬけていくと、急に目の前に田んぼがひろがり、その奥の森が「磐之媛命陵」でした。古墳の前に立つと、温かく柔らかで大らかな空気がただよっていました。堀には睡蓮が群生していて、花の時期には美しいことでしょう。記紀によると、“天皇の浮気に激怒し、都から遠く離れた山城に居をうつし、決して都へは戻らなかった嫉妬深い女性”と伝えられているそうですが、きっと強く美しく聡明な女性だったのだらうと空想しながら、古墳を後にしました。

磐之媛は「日本最大の前方後円墳」でおなじみの仁徳天皇の皇后です。その仁徳天皇が遷都した場所が「難波宮」で、大阪本社から徒歩10分程の場所にあります。難波宮跡公園として整備されており、休日には散歩に行ったり、去年は皆既日食を見にいった場所でもあります。調べているうちに、「本当は難波宮に戻りたかったのではないかしら…」と、歴史の向こう側にいる彼女に親近感がわいてきました！

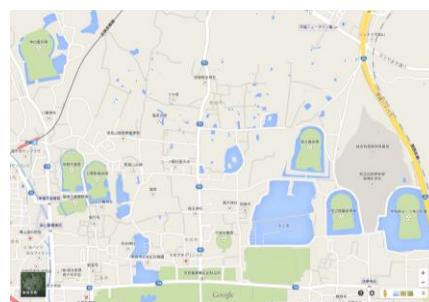
2013年も皆様にはたいへんお世話になりました。たくさんお仕事をいただき、たくさんのお力添えをいただき、ありがとうございました。

御社のスタッフの皆様・ご家族やご友人・御社を訪れるお客様にとって、2014年も健やかで素晴らしい一年になります様に。

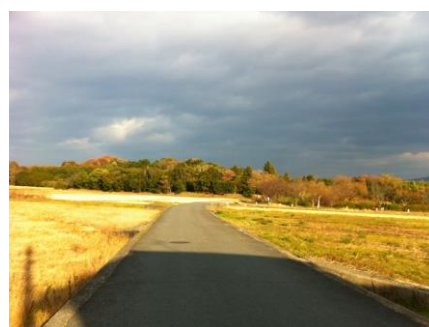
2014年も引き続きよろしくお願いいたします。



水色のマークが震源地



地図をみると古墳だらけ。緑色で記されている以外にも小さな古墳があります。



正面の森が古墳。道の左側の田んぼが震源地付近



堀には睡蓮だけでなくカキツバタも咲くそうです

株式会社ユニコーン
大阪市中央区大手通 1-1-2
TEL.06-6943-4560
FAX.06-6920-5311